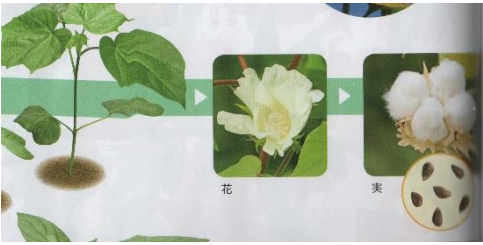


<エコポリスセンター 地域エコロジー講座 詳細メニュー>

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、名数・実施場所については、三密（密集・密接・密閉）を避ける対策を実施の上、お申し込みください。参加者はマスク着用、手指消毒等、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力ください。また、メニューによってはオンライン講座も実施しております（時間短縮および内容に一部変更あり）。ご希望の方はご相談ください。

No.	22	主な対象	小学3年生以上向け（あいキッズ、寺子屋など） 一般区民向け（町会・自治会・サークルなど）
タイトル	わたを育てよう		
テーマ	地産地消、栽培	形式	講義+体験
所要時間	1時間～1時間半	人数	10～40名（要相談）
推奨 実施時期	通年（特に春から夏を推奨）		
講師・費用	エコポリスセンタースタッフ以外の専門講師（NPO法名センスオブアース・市民による自然共生パンゲア）	講師派遣数	2～4名
ねらい・内容	■ねらい 私たちの健康な生活で、なくてはならないわたを育てて、収穫までを体験する。わたしは日本人の生活に根付いていることや、たくさんの用途があること、自給していないため、輸入に頼る現実を知り、地産地消を考える。 ■内容 ＜わたの役目やわたしのはだざわり＞ わたが何に使われているか、映像を見て考える。 ＜わたとポリエステルの違いを当てる＞ ・実際に、二つを触ってみて、わたの温かさを感じ取る。 ＜紙芝居＞ 「フワフワちゃんとコロコロちゃんの歌」の読み聞かせ。わたの実たちのぼうけんと、貧しい少女シーアイとの友情物語を見る。 ＜わたの種を観察＞ わたつきの種を、わたしと種に手で分離する。わたし繰り機でもやってみる。種が固いこと、水につけておくと、根が出てくることを見て確認する。 ＜わたを植え付ける＞それぞれの施設に合わせ、プランターや、園庭、畑などに植える。 		
依頼元にご用意いただく材料等	①紙などの敷物（作業台に敷く） ②小さな袋（わたし入れ用） ③栽培用プランター ④腐葉土 ⑤野菜用土 ⑥赤玉土 ⑦シャベル ⑧じょうろ ⑨名札と名前用マジック	講師側準備物	①わたしと実 人数分 ②わたし繰り機 ③わたしとポリエステルの比較容器 2名1組など ④プレゼン用SDカード ⑤わたの種－水につけて発芽させたもの ⑥紙芝居「フワフワちゃんとコロコロちゃんの歌」 ⑦ふりかえりカード
依頼元に必要な設備・機材	①作業台 ②椅子（人数分） ③ホワイトボードとボード用ペン ④スクリーン・プロジェクター・PC	実施場所	密にならない広さの場所・園庭やベランダ・庭など
依頼元必要スタッフ数	幼児は6名につき1名が望ましい（要相談）。小学生以上は20名につき1名		
打ち合わせ	【対応時間】9時～17時 ・電話かメールで連絡がとれるようにお願いいたします。NPO法名センスオブアース・市民による自然共生パンゲアのスタッフからご連絡差し上げます。場合によっては直接会場で下見・打ち合わせをさせていただきます。		
その他	講師謝礼につきましては、エコポリスセンターにて負担いたします。 ★確定した【参加人数・班人数】を開催10日前までにご連絡ください。		